



2021-2022 年度主題
 国際会長(IP) Kim Sang-chaе (Korea) キム・サンチェ
 主 題 “Ys Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
 スローガン “Heal the World with Love and Dignity”
 「愛と尊敬で世界を癒やそう」
 アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉 (神戸ポート)
 主 題 “Make a difference beyond the 100th”
 「100年を越えて変革しよう」
 スローガン “Be healthy!” 「健康第一！」
 東日本区理事(RD) 大久保知宏 (宇都宮)
 主 題 “Think for the next generation”
 「私たちは次の世代のために何が出来るか？」
 スローガン “We are stronger together than we are alone”
 「絆を深めるとき」
 湘南・沖縄部長(DG) 若木 一美 (横浜とつか)
 主 題 「咲かそう 人の輪~明るく・楽しく・元気よく~」
 クラ ブ 会 長 久保勝昭
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



2021年10月例会(入会式)に思う

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保勝昭

10月例会は横浜市鶴見中央ケアプラザ・多目的ホールで対面により4時に開催することが出来た。7月の例会はコロナ禍で緊急事態宣言下でしたがキックオフという事もあり、マスク、検温、消毒、換気をし、安全、安心な会を実施した。8月は感染が拡大したこともあり中止した。9月は資料を配り、各メンバーに電話することで、リモート例会ならぬ電話例会で最低限の実施を試みた。今回は開会点鐘、ワイズソング・信条、会長挨拶と一通りの儀式、4点ほどの報告の後、今日のメインイベントである入会式に入った。

今回の新入会員、横山裕二さんは、現役の横浜YMCAの職員であり、北YMCA時代(2008~20016)に水泳の指導員として在籍中、2年程、運営委員会主催の「歌の広場」で私と一緒にその進行をお手伝いして頂き、素晴らしい動きには、本当に感謝していました。略歴は1990年横浜YMCA入職、川崎Yに配属、以来中央Y、とつかY、山手Y、北Y、横浜舞岡地区センタ(指定管理)とつか、そして今回つるみ中央地域ケアプラザ(指定管理)に生活支援コーディネーターとして配属された。何か自分との縁の深さ感じました。お母さまは、かつて鎌倉クラブのメンバーとして活躍され、気さくな明るい方でした。ワイズメンズクラブ国際協会入会式・式文を私が読み上げ、「はい」と大きな声で、ご理解の返事を頂いた。

鈴木会員増強事業主査から「横山氏のクラブの活躍に期待しています」千葉裕子エクステンション委員から「つるみは鎌倉クラブ9名より、横山氏の入会で多くなり、さらに活躍を期待しています」小松ワイズ(厚木クラブ)より「色々の活動をされており、今後の活躍に期待します」とお祝いの、お言葉を頂き、また横山さんも「入会に際して母も、とても喜んでいる」という事を聞き自分も大変嬉しく、喜びの気持ちでいっぱいになりました。そして10/23の部会と10/24、11/21ナイトフォーラム件を伝え、次回の例会11/11には卓話、歌のひろばの、お楽しみプログラムがあるので多くの人の参加を依頼して5:時30分閉会点鐘。終了後鶴見駅ビルの6階「和幸」で会食し散会致しました。



定例会

入会式

入会者
横山さん挨拶



お祝いの挨拶

鈴木茂氏



千葉裕子氏



小松仲史氏



10月定例会

日時：10/14(木)16:00～18:00

場所：鶴見中央地域ケアプラザ

参加者：久保会長、島田、久米、新改、日野、松井、吉本
渡邊、中村、横山 欠席者：駒井

ビジター：鈴木茂(つづき)、千葉宏子(鎌倉)、小松仲史(厚木)

1. 開会点鐘(会長) ワイズソング・ワイズの信条(全員)

2. 会長挨拶

07/31(土)湘南・沖縄部 第1回評議会 久保

07/30(金)・8/20(土)・9/4(土)ユース主査委員会 久保

09/ 7(火)第91回YMCA-Y's協議会 中村
纏めたのをプリントにして配布

09/11(土)、12(日)ユースボランティアリーダーズフォーラム 久保
35歳以下のYMCAのリーダー経験者で運営している

09/27(月)エクステンション委員会 Zoom 久保
沖縄クラブ2クラブ退部15名が減少、22年度まで、
36名の増強、2クラブの新設、目標139名
つるみクラブはあと3名増強すること

「YMCA 報告」

★11/6～20 チャリティーランについて

- ・大会期間中に、各自の歩数を申告して、5人の歩数合計で順位をつける
- ・競技は、チームエントリー(1チーム5名5万円)
個人エントリー(1人1万円)

開会式 11/6(土) 閉会式 11/27(土)動画配信
各クラブ、応援動画を作る

★クリスマスキャロリング動画配信
(毎年鶴見駅前で開催、コロナ禍で中止)
手話で発表動画を撮ることになる

「審議事項」

例会お楽しみプログラムについて
歌の広場、卓話、ゲーム、クイズ、演奏、その他考えておく

「入会式」

入会者氏名：横山裕二さん 立会人 鈴木茂氏

1. 紹介者 久保会長 横山さんの紹介
2. ワイズメンズクラブ国際協会入会式・式文
3. 会員バッチ授与 松井美津子
4. 横山裕二さん一言
お祝いの言葉 鈴木茂氏、千葉裕子氏、小松仲史氏

「連絡事項」

○湘南/沖縄部 部大会 10/23(土)14:00～16:00
会場：湘南とつかYMCA・オンライン(ズーム)併用

○ワイズ・ナイトホール Zoom 開催
第1回 9/19、第2回 10/24、第3回 11/24

○つるみクラブ 11月例会 11/11(木)14:00～18:00
「閉会点鐘」 会長

「ちょこっと助け隊」定例会

日時：10/ 8(金)15:00～16:00

場所：鶴見中央地域ケアプラザ

参加者：相澤、坂爪、佐久間、山川、座間、
久保、中村、ケアプラザ 横山

欠席者：金子、区社協 沖

★9月活動報告

9/2 鶴見中央 エアコン・換気扇掃除(金子)

9/17 豊岡町 ゴミ出し(上原)

9/24 豊岡町 枝切り(坂爪、中村)

9/25 佃野町 草むしり(金子)

9/28 豊岡町 草むしり(久保、中村)

9/30 鶴見1 枝切り(坂爪、上原、中村)

★依頼&検討

寺谷1(枝切り)・寺谷2(枝切り)
豊岡町(ゴミ出し)・佃野町(選定片付け)

★今年度の予定

11月定例会 11/12(金)15:00～

12月定例会 12/10(金)15:00～

〈2021年10月データ〉

在籍会員数	例会出席者数		出席率
11名	メンバー	10名	90%
	ビジター	3名	
	ゲスト	0名	
	合計	13名	

今後の予定

- ・10月27日(水)13:00～15:00
ボランティア・市民活動団体分科会
鶴見区福祉活動拠点 多目的研修室
- ・11月11日(木)16:00～18:00
11月定例会
鶴見中央地域ケアプラザ多目的ホール
- ・11月12日(金)15:00～16:00
ちょこっと助け隊定例会
鶴見中央地域ケアプラザ ケアルーム
- ・11月27日(土)13:30～
役員会



～ 鶴見での活動報告～

鶴見中央 YMCA がある、鶴見中央地区では、元々田まつり、天王祭などの伝統行事やお花見、秋祭り、餅つきなどの地域行事が盛んに行われていました。

新型コロナウイルス感染症の拡大予防為の自粛でほとんどの行事が中止となっています。鶴見中央 YMCA に併設されている、高齢者デイサービスの利用者も、地域行事がなく、「寂しいは」「活気がなくなった」という声が多く聞かれています。そこで、10/16 に皆さんに楽しんでもらおうと、感染症予防対策をしたうえで、たこ焼きパーティーを実施しました。ご利用者からは、「屋台のにおいがしてきた」「何年ぶりにたこ焼きを食べた」などの感想があり、大変楽しんで頂けました。新型コロナウイルスの早期の終息を願いながら、出来ることを皆さんと一緒に取組んでいきたいと思えます。

鶴見中央 YMCA 島田 徹



第 24 回横浜 YMCA インターナショナルチャリティーラン

横浜 YMCA インターナショナルチャリティーランは、横浜 YMCA が全国の障がいのある子どもたちへキャンプに参加する機会を提供しようという趣旨で始まり、今年で24回を迎えます。



鶴見中央地域ケアプラザでは、開設当初より地域のお子さんや YMCA つるみ保育園の園児等が大会に参加し、デイサービスのご利用者様をはじめ、様々な方のご協力を得ながら、このチャリティーランのイベントを支えてまいりました。障がいのある子どもたちへの社会的な関心を高める機会として、より多くの方々にチャリティーランにご参加、協賛いただくことで、障がいのある子どもたちのためのプログラムが増え、多くの子どもたちが参加できるようになります。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、参加する選手の累計歩数を競う大会となります。ランナーとしての参加、経済的なご支援など、皆様の思いやりを、形にしてくださいと嬉しいです。

(鶴見中央 YMCA 横山 裕二)

ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
湘南・沖縄部 第25回部大会



日時：2021年10月23日(土) 14:00~16:10

場所：湘南とつかYMCA

第一部 講演 「新型コロナウイルスとの向き合い方」 14時~15時30分

講師 岩室 紳也 氏 ヘルスプロモーション推進センター（オフィスいわむろ）代表
厚木市立病院 医師、「AIDS文化フォーラム」では、28年前の第1回から積極的に参画され、その後現在まで専門家として導いて頂いている。

講演内容

- ・マスクだけではウイルス感染は防げない
- ・マスクは手で触ってしまうと逆効果
- ・エアロゾル感染はマスクでは防げない
- ・症状がない場合は無理して着用する必要はない
- ・子供は触ってしまうのでマスクは危険な場合も
- ・他者への感染防止のためには有効



「ウイルス感染で一番危険なのはマスクに頻繁に触れることでマスクの表面にウイルスが付着し、それをマスク越しに吸い込んでしまうことなのです」

だからこそ、マスクの表面を絶対に触ってはいけないと医師は言うのだが、無意識に触ってしまう人が多い。「とくに子どもはいろいろなものを触るし、その手で何度もマスクの表面を触って感染リスクを高めます。ですから子どもの感染予防のためのマスクは厳禁だと考えている」

●感染経路を考えよう

ウイルスがどこから、どこへ、どうやって移動して感染するかを理解すればいいのです。

新型コロナウイルスは水分に包まれた大小サイズの飛沫の状態で感染している人から出て、感染する人の目、鼻、喉の粘膜から感染します。ウイルスを包んでいる水分の量の違いで、飛び方が異なるエアロゾル（5マイクロメートル未満）と、飛沫（5マイクロメートル以上）を区別します。

●どこから ① エアロゾル

ウイルスを包んでいる水分が少ないエアロゾル1時間程度、10メートルぐらいの範囲を漂います。マスクをしていると口の中が温まり、エアロゾルをより多く排出し、ポリウレタンや布マスクは素通りします。エアロゾル感染を防ぐには、エアロゾルを含んでいる空気を室外に排気することです。換気扇を作動させたり窓を開けたりするだけではなく、室外に向けた空気の流れを扇風機などで作る。

●どこから ② 飛沫

エアロゾルより大きい飛沫は最大2メートル飛び落下します。相手の顔に飛沫をかけない。調理や配膳をする人は飛沫予防にならないポリウレタンマスクやマウスシールドではなく、不織布マスクを使って料理に飛沫をつけないようにすることが不可欠です。

●どこから ③ 唾液

キスで唾液が相手の口の中に入りますので、覚悟してしましましょう。

●どこから ④ 媒介物

エアロゾル、飛沫、唾液は最終的には落下し、手や料理を含めたいろんな媒介物を經由して感染します。目をこすらない、鼻に指を入れない、指をくわえないが基本ですが、子どもたちはしてしまいますので、手をこまめに洗わせます。手洗い後に蛇口の栓をひねって締めるとまた手にウイルスが付着しますのでレバー式蛇口に切り替えましょう。大人は口に物を入れる飲食や喫煙の直前に手洗いやアルコールで手のウイルスを除去しましょう。

以上を守れば感染予防は容易ですが、人にはついうっかりもあります。

お互いの声かけで感染予防の輪を広げましょう。

第二部 部大会 15時40分~16時10分

開会点鐘

ワイズの信条

お祈り

部長挨拶

来賓祝辞

報告・連絡

閉会挨拶

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区理事

横浜YMCAI 総主事

ワイズメンズクラブ関連報告・連絡

YMCAからの報告・連絡

各クラブからの連絡・報告

湘南・沖縄部次期部長

司会 部署記 板崎 淑子

湘南・沖縄部部长 若木 一美

一同

湘南・沖縄部担当主事 阿部 正件

湘南・沖縄部部长 若木 一美

大久保 知宏 様

佐竹 博 様

小松 仲史